



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 17-4

10月号

発行 2015年10月13日

Chartered 1998

会長	吉野 勝三郎	クラブ会長主題	「東日本区大会主催をクラブの躍進に活かそう」
副会長	林 京二	国際会長主題	「Mission with Faith 信念のあるミッション」
	松川 厚子	アジア会長主題	「Through Love, Serve 愛をもって奉仕しよう」
会計	吉田 公代	東日本区理事主題	「Stand at the origin and take a step for the future 原点に立って、未来へステップ」
書記	森下 千恵子	関東東部部長主題	「チェンジ」

10月

「天の御国は、からし種のようなものです。それを取って畑に蒔くと、どんな種より小さいのですが、生長すると、どの野菜よりも大きくなり、空の鳥が来て、その枝に巣を作るほどの木になります。」(マタイによる福音書 13章 31・32節)

“The Kingdom of heaven is like this. A man takes a mustard seed and sows it in his field. It is the smallest of all seeds, but when it grows up, it is the biggest of all plants. It becomes a tree, so that birds come and make their nests in its branches.” (Mathew 13:31/32)

どうぞ、今から、日程を空けておいて下さい。

2015 第19回湘南・沖縄部会報告

山本 剛史郎

2015年9月26日(土)、ワークピア横浜において、第19回湘南・沖縄部会が行われた。16:00に始まり、第一部の部会、第二部の懇親会という形で行われたが、第一部の部会において、開会点鐘、ワイズソング・ワイズの信条、聖書・祈祷、ビジター紹介、部長挨拶、来賓挨拶、ブースター賞伝達などの式が15分と予定されていたが、ここで約50分の時間をとってしまった。続いて講演会が行われ、その後4つのグループに分かれて分科会が行われた。分科会は当初、45分の予定が20分で行うことになってしまったが、このところは主催者側の時間配分ミスとしか言いようがない。

まず、講演についてだが、岡戸良子氏(横浜YMCA常議員、清泉女学院ボランティアセンター長)を講師に迎え、「ボランティア活動の勧めとその喜び」と題して行われた。講演は大学の講義か授業みたいな感じだったが、ワイズメンズクラブのエンブレムの意味とワイズメンズクラブのボランティア(奉仕)活動の特徴についての話だった。どちらかというワイズメンズクラブの奉仕活動についての理論についての話で、実際の活動についてはなかったが、ワイズメンズクラブの奉仕活動の理論として考えさせられるものだった。分科会はワイズの4事業、地域奉仕事業、会員増強事業、国際・交流事業、ユース事業にそれぞれ分かれて話し合いがもたれた。そして今回の特徴として今年度の渡辺隆理事の「東日本区ではなくそれぞれの部が中心となってワイズメンズクラブの活動を展開していく」という方針を踏まえて、湘南・沖縄部の事

2015年9月の統計(9月19日、26日)

在籍11名 出席者7名 出席率64%

10月例会のお知らせ

10月24日(土)午後4:00～
“埼玉YMCAの現状と課題”

埼玉YMCAの幹部から話を聞きます。

今後の日程

11月14日(土) 第2回関東東部評議会

東京YMCA 東陽町センター

11月例会は、11月28日(土)に、現在、川越センターで行われている、「放課後等デーサービス」について、指導して下さっている先生から話を拝聴します。

12月例会は、12月12日(土)に、クリスマス祝会として、ボランティアリーダーの参加も予定されています。

業主査が中心となって行われた。私は直前の地域奉仕事業主任ということもあり、地域奉仕事業の分科会に出席したが、何といても18人で行った分科会で20分という時間の制約もあり、みなさんが十分に話し合うことができなかつたと感じた。しかし、湘南・沖縄部の事業主査の皆さんがそれぞれ自分が中心となってワイズメンズクラブ活動を盛り上げていくという熱意は十分に感じた。それだけにもっと時間が欲しかったと思う。

第二部の懇親会では楽しい時間を持つことができた。アピールタイムでは川越クラブから「紅赤金時」のアピールをさせてもらい、ついでに2017年の東日本区大会を川越で行う旨の話をした。しかし、後から指摘を受けたが、2017年の東日本区大会については、次期2016年の東日本区・長野大会が終わるまではアピールをしてはならないという決まり（不文律？）があるらしいので、今後は気を付けていきたいと思う。ともあれ、やはり関東東部だけでなく、他の部の部会に参加すると、それぞれの特色があり楽しいもので、今回もいろいろと勉強になった意義深い部会だった。



第38回富士山部部会に参加して

吉田公代

9月27日伊東市の道の駅「伊東マリンタウン」にて、第38回富士山部会が開催され、東日本区次期理事利根川恵子さんに同行いたしました。

会場は、海をバックのテラス席で行われ、暑くもなく寒くもなくという好天気には支えられ、粛々と行われました。

クラブ数は9で、総会員数は200名(ブリテン発表)とのもとで、参加数は107名で、前年度の部内表彰や前年度任期中に急逝された故木村朗直前部長のみつえ夫人に感謝状が贈呈されました。各部の現状報告があり、熱海クラブから東山荘堀口所長に100年募金として43万円の贈呈がありました。そして、懇親会の前に、遊覧船の乗船や温泉入浴と楽しいアトラクションが盛り込まれ、懇親会が始まりました。

伊東近辺の地場物の魚や野菜を使った料理や地場ビールと、飲んで食べて、楽しいひと時でした。

他のクラブの部会に初めて参加し、各クラブのメンバー数が多いのと、各クラブの歴史の深さを知り、結束力が強いのを、感じました。高齢のメンズの中にも、若い(40代)メンズの方が、意欲的に働いているのが印

象的でした。

私は、重要な任務 お芋の拡販を、懇親会の席上で、アピールしてきました。多数の申し込みに期待しましょう。

帰りの踊り子号にて、「今日の部会は楽しかったなあ〜、参加して、よかったなあ〜」と満足した一日でした。

できることからコツコツと足場を固めていきましょう。

もちろん、川越メンズ全体制ですよ。利根川メンズ、誘っていただき、ありがとうございます。



第19回関東東部部会に参加して

松川 厚子

10月3日(土) 清澄庭園内大正記念館にて開催されました。

7月31日に股関節置換手術を行ってから、10月復帰とは決めていましたが、昔息子が江東YMCA幼稚園の頃、よく子供と遊んだ美しい清澄庭園の名前に惹かれて参加しました。

第二部記念講演の後に庭園内をゆっくり散策する時間があり、とてもよかったと思います。第3部の乾杯で利根川次期東日本区理事から参加者が多く喜ばしいとお話がありましたが、会場がわかりやすく、交通の便がよかったのも、出席者が多かった理由の一つだと思います。

第一部部会が、小松重雄さんの司会であり、第二部記念講演は、元日本区理事・京都キャピタルクラブの岡本尚男氏講師による「これからの一歩・温故知新」でした。ワイズメンとしてのあるべき姿や会員増強の大切さやクラブ運営の仕方までお話し下さり、少人数の川越クラブとしては、とても参考になりました。勿論演者の魅力も部会の出席者を増やす理由の一つになると思います。

第三部フェロウシップパーティーでは、本間剛氏の司会で、主に新クラブの東京ベイサイドクラブのことについてでしたが、とても喜ばしく思いました。また日本橋人形町生まれの服部真湖さんが、日本舞踊で花を添えてくれたのは、キャンペーンガール時代の彼女を知る者として、とてもうれしく、下町のよさを感じ、江東YMCAに関わったことがある者として、さわやかな気分で帰途につきました。

アースティ・イン川越 バザー売上報告

吉田 公代

10月4日日曜日連馨寺境内に於いて、アースティ・イン川越のバザーが行われました。

天候にも恵まれ、朝10時からの開店から、3時までの閉店までに、たくさんの方がお見えになって頂きました。

毎年、楽しみにしておられる大切なお客様にも、喜んで頂きました。

皆さまの献品のおかげで、売上が **40,020 円** となりました。

ご協力ありがとうございました。

後日、川越 YMCA の方に、全額寄付とさせていただきます。

川越ワイズメンズクラブ
アースティ・イン川越 PJ 一同

な会でした。

もちろん川越の紅赤いものチャリティのピーアールさせていただき、さっそく注文いただきました。ありがとうございました。



「2015-2016 東日本区メネットのつどい」
ご案内

2015年 第19回東新部部会に出席して

森下 千恵子

10月10日日曜日、東京YMCA東陽町センターで開催されました第19回東新部部会に、埼玉YMCAから衣笠さん、利根川さんとわたくし森下が出席しました。

今回の部会は手作りを大切にされていて、プロの手は料理だけとのことで、パンフレット、看板、絵葉書等、ほんとにすべて手作りでぬくもりのある会でした。

第一部では部長あいさつにはじまり、各事業主查のアピール、各種表彰等がありました。

第二部では東京YMCAの野尻学荘について、荘長の斉藤氏やプログラムディレクターの野村さんからユーモアあふれる楽しい活動報告がありました。

野尻学荘は1932年に5週間の少年のみの合宿から始まり、その後参加者のお子さんからさらに次の世代へと代々参加する人も多く大変伝統を感じました。

現在では2週間の合宿になりましたが、それでも2週間のサマーキャンプをするのは日本ではこの野尻学荘が唯一だそうです。また仲間意識等人間関係を構築するには2週間は決して長くはなく必要な期間だそうです。

東京むかでクラブの由来や、むかでクラブのメンバーのグリーンシャツの色はフューチャーグリーンということで限りない成長という意味があるなど大変興味深いお話がありました。

参加者はボーイズのみだそうです。男の子がいたらぜひ参加させたいキャンプだと思いました。

第三部の懇親会は同館内ウェルビーに移動して、これまた手作りの箸袋にランチョンマットというおもてなしでお料理がよりいっそうおいしく感じられたことは言うまでもありません。

素敵なピアノ伴奏によるキャンプソングもあり最後はみんなで手をつなぎ輪になって歌い大変和やか

今年度のメネットのつどいは、“おいしく、楽しく、そして話し合い”をテーマに掲げ、集まりやすく、またおいしい食事が楽しめるということで「熱海」で開催いたします。

交流の時を過ごしなが、長年の課題でありますメネットのあり方やこれからについて、率直な意見の交換ができれば嬉しく思います。

この度は、富士山部・久保田康正部長、熱海グローリークラブの勝又隆吉ワイズ、藤曲敬宏会長ほか富士山部の多大なご協力をいただき、ここに実施できますことを感謝申し上げます。

皆様大勢のご参加をお待ちしております。メンの皆様の参加も大歓迎いたします。

開催日：2015年11月28日(土)

訪問地：熱海市

参加費：5,000円 *昼食代、
美術館入場料

<日程> 11:00 熱海駅集合・出発
11:15~13:00 「ハートピア熱海」にて昼食および「メネットのつどい」
13:30~14:30 MOA美術館見学
15:00 熱海駅解散

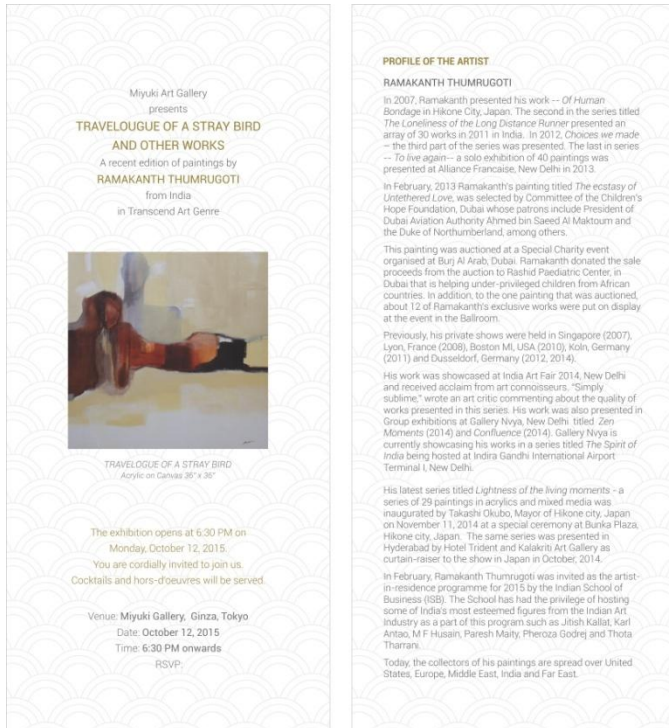
詳細についてのお問い合わせ、参加ご希望の方は会長または利根川まで御連絡ください。締切は11月14日です。

《お知らせ》

昨年当クラブを訪問したハイデラバード・クラブのラマカンスさんが10月12日(月)から17日(土)まで銀座・みゆき画廊で個展を開催しています。

11時から19時まで(最終日は17時30分)ですので、ぜひ足をお運びください。アーナンダさんとともどもご夫妻で来日しています。毎日画廊に詰めるようですので、一年ぶりの再開も楽しめます。

どうぞよろしくお願いいたします。



Miyuki Art Gallery
presents
**TRAVELOUQUE OF A STRAY BIRD
AND OTHER WORKS**
A recent edition of paintings by
RAMAKANTH THUMRUGOTI
from India
in Transcend Art Genre

TRAVELOUQUE OF A STRAY BIRD
Acrylic on Canvas 36" x 36"

The exhibition opens at 6:30 PM on
Monday, October 12, 2015.
You are cordially invited to join us.
Cocktails and hors-d'oeuvres will be served.

Venue: Miyuki Gallery, Ginza, Tokyo
Date: October 12, 2015
Time: 6:30 PM onwards
RSVP

PROFILE OF THE ARTIST
RAMAKANTH THUMRUGOTI
In 2007, Ramakanth presented his work - Of Human Bondage in Hikone City, Japan. The second in the series titled The Loneliness of the Long Distance Runner presented an array of 30 works in 2011 in India. In 2012, Choices we made - the third part of the series was presented. The last in series - To live again - a solo exhibition of 40 paintings was presented at Alliance Francaise, New Delhi in 2013.
In February, 2013 Ramakanth's painting titled The Ecstasy of Untethered Love, was selected by Committee of the Children's Hope Foundation, Dubai whose patrons include President of Dubai Aviation Authority Ahmed bin Saeed Al Maktoum and the Duke of Northumberland, among others.
This painting was auctioned at a Special Charity event organised at Burj Al Arab, Dubai. Ramakanth donated the sale proceeds from the auction to Rashid Paediatric Center, in Dubai that is helping under-privileged children from African countries. In addition, to the one painting that was auctioned, about 12 of Ramakanth's exclusive works were put on display at the event in the Ballroom.
Previously, his private shows were held in Singapore (2007), Lyon, France (2008), Boston MA, USA (2010), Köln, Germany (2011) and Dusseldorf, Germany (2012, 2014).
His work was showcased at India Art Fair 2014, New Delhi and received acclaim from art connoisseurs. "Simply sublime," wrote an art critic commenting about the quality of works presented in this series. His work was also presented in Group exhibitions at Gallery Nyaya, New Delhi, titled: Zen Moments (2014) and Confluence (2014). Gallery Nyaya is currently showcasing his works in a series titled The Spirit of India being hosted at Indra Gandhi International Airport Terminal I, New Delhi.
His latest series titled Lightness of the living moments - a series of 25 paintings in acrylics and mixed media was inaugurated by Takashi Okubo, Mayor of Hikone city, Japan on November 11, 2014 at a special ceremony at Bunka Plaza, Hikone city, Japan. The same series was presented in Hyderabad by Hotel Trident and Kakatiya Art Gallery as curtain-raiser to the show in Japan in October, 2014.
In February, Ramakanth Thumrugoti was invited as the artist-residence programme for 2015 by the Indian School of Business (ISB). The School has had the privilege of hosting some of India's most esteemed figures from the Indian Art industry as a part of this program such as Jitish Kallat, Karl Antao, M F Husain, Parshv Maity, Pheroza Godrej and Thota Tharan.
Today, the collectors of his paintings are spread over United States, Europe, Middle East, India and Far East.

YMCA 報告

9月26日(土)晴天に恵まれ、ボランティア43名の方々のご協力の中、無事にYMCAフェスティバルを開催することができました。ありがとうございます。今年度は、川越・浦和の放課後等デイサービスの子ども達も模擬店を担当し、手作りのアクリルたわし・駄菓子・くじびきを販売しました。子どもたちは自分の役割を担う中で責任の重さや難しさを感じる場面もありましたが、初めての就労体験で仕事をする楽しさも感じられたようです。最後は全員で他のブースの片づけやテント撤収等の手伝いも積極的に行うことができました。

以下、埼玉YMCAが行う秋季のチャリティプログラムのご案内です。

皆様のご協力、ご参加をお願いいたします。

<第16回チャリティーラン>

日程:11月3日(火・祝)

会場:所沢航空記念公園

http://www.ymcajapan.org/saitama/information/pdf/2015/20151009charity_run.pdf

<チャリティーゴルフ>

日程:11月30日(月)

会場:埼玉ゴルフクラブ(埼玉県毛呂山町)

http://www.ymcajapan.org/saitama/information/pdf/2015/20151009charity_golf2.pdf

http://www.ymcajapan.org/saitama/information/pdf/2015/20151009charity_golf1.pdf

<チャリティーコンサート>

「チャリティー・コンサート① 所沢地区」

*日時:10月17日(土)14:00~15:30

*会場:日本バプテスト連盟所沢キリスト教会(最寄駅・西武新宿線新所沢)

<http://tokorozawa.church-church.com/>

*ゲスト:ソワーズ

「チャリティー・コンサート② 川越地区」

*日時:12月5日(土)14:00~15:30

*会場:カトリック川越教会(最寄駅・西武新宿線本川越)

<http://www1.user.kcv-net.ne.jp/kawagoecatholic/>

*ゲスト:ありめせつこさん

「チャリティー・コンサート③ 浦和地区」

*日時:2016年1月30日(土)

*会場:日本キリスト教会浦和教会(最寄駅・JR浦和、北浦和)

<http://www.urawa-church.or.jp/>

*ゲスト:富田理恵さん

※上記3つのコンサートはすべて入場無料、但し募金あり

※このチャリティーコンサートの取り組みは、昨年度に引き続き「埼玉YMCA創立40周年記念募金委員会」の皆様が、企画準備を進めてくださっています。